

題字：早梅 書

らまうち

山王山 徳人のつやの15歳

しもうちふれあいまちづくり協議会

平成30年10月1日発行



- P2 下有知各区・団体の活動紹介
- P2 10月以降の行事予定
- P3 山王山登山道整備
- P4 山王山石仏群紹介
- P5 山王山石仏の記名調査
- P9 協議会活動報告
- P12 4区新自治会設立

恒例のふれあいまつりを開催し、大勢の方に参加していただきました。下有知各区でも、子どもたちの夏休み中に、三世代が集う夏祭り、鮎つかみなどの行事を開催し、地域のつながりを深めました。

下有知の各種情報をホームページで閲覧できます

スマートフォンはQRコードでご覧いただけます

下有知ホームページのQRコード 

パソコンからは **しもうち**  で検索してご覧下さい



下有知各区・団体の活動紹介

下有知地域の各区・団体での活動の一部を紹介します。

ここに掲載した以外にも春祭り、環境保全活動等多くの行事が各地区で行われています。

夏祭り

7月29日に6区、8月18日に5区と7区で夏祭りを開催しました。

6区は上切集会場にて、市長をはじめふれまちの役員の方々をお迎えして盛大に行いました。地区の皆さん約250名が参加してくれました。子ども達もビンゴゲーム流しそうめんなどを楽しみました。

5区(中組区)では中組区、獅子舞保存会若宮社、子ども会の共催で、各種模擬店を出店。金魚すくいは無料開放、集会場の室内ではたくさんの景品を準備してゲームを行い、子どもたちが大勢参加してくれました。中学生の皆さんもボランティアで参加して活躍してくれました。三世代の地域住民が集い、大いに楽しみ、大いに親睦を深めることが出来ました。



鮎のつかみ取り

1区から3区で8月19日(日)農村環境保全活動の一環としてアユのつかみ取り大会を行いました。

曾代用水周辺のゴミ拾いを行い、約1,000尾のアユを放流してアユのつかみどりを始めました。最初は素手での捕獲で、幼児と小学生低学年以下、中学生以下、大人を交えた皆さんの順序で捕獲をし、最後にはタモを使ってすべてのアユを捕獲しました。約200名の皆さんに参加して頂きました。



開催日が決定している10月以降の行事予定

次の行事の開催日が決定しています。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

なお、**各行事の詳細は別途チラシ・ホームページでご案内いたします。**

行事	開催日	場所
敬老会	10月 8日(月・祭日)	みの観光ホテル
ふれあい文化祭	10月27・28日(土・日)	下有知ふれあいセンター
防災訓練	10月28日(日)	下有知ふれあいセンター他
区民玉入れ大会	11月 4日(日)	下有知中学校体育館2F
区民体カスポーツテスト	11月 4日(日)	下有知中学校体育館1F
クリーンアップ	11月11日(日)	下有知地域
区民ボウリング大会	3月10日(日)	関ボウリングセンター

山王山四国八十八箇所めぐり石仏群

山王山・まるまる山・松尾山

下有知のどこからでも見られる山王山・まるまる山・松尾山の山並みがあります。

30年ほど前までは皆さんが登り親しまれていましたが、近年は登る人もほとんど無くなり登山道や山頂には木々が生い茂り、山頂ではまわりの景色はまったく展望ができず荒れ果てていました。

2014年に山王山登山道の整備を企画し、2016年からしもうちふれあいまちづくり協議会・山王山登山道整備準備会が登山道の整備と駐車場の新設を始めました。

そして現在では、展望が良くなった山王山山頂からは、御嶽山をはじめ金華山や揖斐地方の山々の展望ができ、また下有知全景の町並みを見ることができるようになりました。

山王山～まるまる山～松尾山と縦走ができる登山道はふかふかの腐葉土におおわれて足にやさしく、自然林を歩き長良川の流れを楽しめられる変化にとんだコースは多くの皆さんが登山に親しんでいます。



- 山王山 標高153m・・・しもうち登山口から山王山山頂まで15分ほどで登られます。
- まるまる山 標高135m・・・しもうち登山口からまるまる山山頂まで25分ほどで登られます。
- 松尾山 標高140m・・・しもうち登山口から松尾山山頂まで45分ほどで登られます。

四国八十八箇所めぐり石仏群

しもうち登山口から300mにわたるつづら折れのゆるやかな登山道には、誰でもが四国八十八箇所めぐりを出来るようにと、江戸時代末期の寛永七年(1845年)に88体の石仏が祀られました。

88体の石仏は皆さんから奉納され、石仏には1~88の番号と住所と名前が彫られています。

彫られた住所には、當村(下有知村)・廣見村・小金田村山田・瀬尻村・東京日本橋・加茂郡イモジヤ村・関町・片知村・上有知村・上有知町ダン・倉知村・中有知村シマ・中有知村イクシ・東京京橋区銀座・東京京橋区尾張・安毛村・東京京橋区入船・小瀬村・東京南神保町・曾代村・長瀬村・松森村・吉田村・三重県桑名・・・と多くの地名が刻まれています。

記入された名前には今も下有知によくある、村井・三輪・後藤・山田・山口・池村・臼田・平田・横山・篠田・天野・八代・大野・高井・大澤・大雲・八木・長谷川・横山・辻・武藤などの文字が彫られています。

170年ほど経過した現在では彫られた文字も風化し薄れかけて読みづらくなっています。2018年8月1日に下有知中学校の21名の生徒さんに協力してもらい、100体余の石仏を調べて一覧表を作りました。

きっと皆さんのご先祖様の名前が載っていると事と思います。

石仏調査の一覧表をご覧いただき、ご先祖様の名前を確認できましたら、下有知ふれあいセンターまでご連絡いただけますようお願いいたします。



十三仏

山王山の麓のしもうち駐車場の奥に十三体の石仏が祀られていて、これらは十三仏と推測されます。明治二十四年三月と彫られていて、88体石仏設置から46年後の明治になって設置されたようです。

世話人として5名の名前が刻まれています。(山田治右エ門・天野元泰・後藤平左衛門・村井五右エ門・村瀬傳吉)

発起人として25の名前が刻まれています。(山口治八・山田勝三郎・武藤茂兵エ・村井興茂助・大澤興平・八代久泰・山田金右エ門・平田藤四郎・後藤確市・山口仲吉・天野漬三郎・八木惣六・山藤藤吉・他)

石仏調査完了日：2018年8月26日

石仏調査表編集者：鳥本哲夫 高橋正次

連絡先：下有知ふれあいセンター 電話：0575-25-2020

四国88箇所めぐり石仏群

順序	番号	住所 氏名	連名者 住所 氏名	備考
1	一番	當所 後藤庭吉		※當所は下有知村
2	二番	度見村 村井里藤田		
3	三番	當村 村瀬傳吉		※當村は下有知村
4	四番	當村 村井菊治		
5	五番	小金田村山田 後藤禎三郎		
6	六番	當村 三輪吉三郎	當村 三輪みや	
7	七番	當村 後藤順藏		
8	八番	當村 三輪吾ん		
9	九番	瀬尻村 平田牧太郎	才ゼ 足立理太郎	
10	十番	東京日本橋回元港町 山田久平		
11	十一番	當村 山田治右衛門		
12	十二番	當村 山田金右衛門		
13	十三番	當村 村井興茂助	當村 山田勘松	
14	十四番	加茂郡イモジヤ村 伊佐興一朗		
15	十五番	加茂郡イモジヤ村 酒向貞治郎		
16	十六番	加茂郡イモジヤ村 早川芳吉		
17	十七番	當村 大雲亀右ヱ門	當村 山口新七	
18	十八番	當村 山口新兵衛	當村 釋得行	
19	十九番	山田 塚原松治郎	小金田 塚原勘太郎	
20	廿番	當村 山田助右衛門		
21	廿一番	當村 山藤七三郎		※該当者確認済み
22	廿二番	當村 池村長右衛門		
23	廿三番	當村 筈見長吉	當村 河合文吉	
24	廿四番	當村 後藤平右衛門		
25	廿五番	當村 白田勘之助		
26	廿六番	関町 田口なつ		
27	廿七番	當村 平田童太郎	上有知町 遠藤十七郎	
28	三十九番	関町 田治見かね	※三十九番に設置されるべき石仏が何故かここに置かれている	
29	廿九番	當村 山口勇吉		
30	三十番	當村 山田甚兵衛	當村 武藤茂兵衛	

四国88箇所めぐり石仏群

順序	番号	住所 氏名	連名者 住所 氏名	備考
31	三十一番	片知村 武井徳次郎		
32	三十二番	上有知村 鈴木よめ	上有知村 鈴木登茂	
33	三十三番	當村 三輪太市	當村 三輪外次郎	
34	三十四番	上有知町ダン 村瀬万之進		
35	三十五番	當村 山田丈太郎		
36	三十六番	倉知村 後藤善吉		
37	三十七番	當村 大野宮次郎	當村 大野松治郎	
38	三十八番	當村 矢代久松		
39	廿八番	當村 村井宗暲	※廿八番に設置されるべき石仏が何故かここに置かれている	
40	四十番	中有知村シマ 長瀬増太郎	中有知村 山田常右左門	
41	四十一番	當村 高井弥太郎		
42	四十二番	當村 大澤伊三松	當村 大澤高次郎	
43	四十三番	當村 村井喜暲		
44	四十四番	當村 大野市左工門		
45	四十五番	中有知村イクシ 中田信七郎		
46	四十六番	中有知村 西部市兵衛	イクシ 平田増太郎	
47	四十七番	中有知村シマ 山中彦右ヱ門	イクシ 西部權右ヱ門 イクシ 西部市郎治	
48	四十八番	當村 大澤興平		
49	四十九番	當村 村井磯右衛門	當村 村井三九郎	
50	五十番	関町 岡田庄七		
51	五十一番	関町 深川寺七		
52	五十二番	関町 青木友四郎		
53	五十三番	関町 佐兼銀七		
54	五十四番	當村 山田宮之丞	當村 山田文蔵 當村 山田安兵ヱ	
55	五十五番	當村 村井外治	當村 村井友暲 當村 村井卯市	
56	五十六番	當村 八木惣六		
57	五十七番	當村 天野元泰		
58	五十八番	當村 村井五右衛門		
59	五十九番	當村 天野清三郎		
60	六十番	イクシ 平田栄次郎	中有知村シマ 松尾鉄五郎	

四国88箇所めぐり石仏群

順序	番号	住所 氏名	連名者 住所 氏名	備考
61	六十一番	富村 野口文哉	富村 野口銀哉 富村 古田類治郎	
62	六十二番	富村 野口小吉	富村 村井重藏	
63	六十三番	富村 三輪八百膳	富村 梶村泰三郎	
64	六十四番	富村 松田木一朗		
65	六十五番	富村 山田菊次	富村 山田房吉	
66	六十六番	富村 長谷川丑松	富村 辻金松 富村 松田円作	
67	六十七番	富村 松田奎兵衛	富村 村井国吉	
68	六十八番	富村 三輪松三郎	富村 三輪森吉	
69	六十九番	富村 釋寺重不退	富村 横山浅七	
70	七十番	中有知村 西部登茂	イクシ 西部順太郎	
71	七十一番	東京京橋区銀座二丁目二番地 山口幸次郎		
72	七十二番	富村 辻熊次郎		
73	七十三番	東京京橋区尾張一ノ新地六 山田常吉		
74	七十四番	安毛村 田中いゑ	利源院隣道輝居士	
75	七十五番	東京京橋区入船丁1丁目1番地 篠田久吉		
76	七十六番	富村 横山吉藏		
77	七十七番	富村 平田桑八		
78	七十八番	小瀬村 足立林一朗	小瀬村 足立喜右工門	
79	七十九番	倉知村 後藤鶴市		
80	八十番	富村 後藤令吉	池尻村 後藤久兵衛	
81	八十一番	東京南神保町七番地 山田定藏	中有知村シマ 山中角次郎	
82	八十二番	富村 山田榮次郎	富村 山田菊次郎 富村 天野弥治兵工	
83	八十三番	関町 野田弥兵衛	関町 斎藤喜兵衛	
84	八十四番	関町 西村市朗次		
85	八十五番	曾代村 西部金定太郎	曾代村 西部清九郎	
86	八十六番	上有知村 村井半七	上有知村 後藤善七	
87	八十七番	上有知村 後藤房助	上有知村 梅村清兵工	
88	八十八番	記名無し		
89	四国西国	秩父坂東 納経供養塔		
		側面	十万施主 願主 佐平治母	
		側面	寛永七寅四月八日建	※寛永七年は1845年の事です

山王山に鎮座されている石仏の記名調査結果 No.04 2018.08.01.



麓の十三仏の石仏群

番号	石仏名	住所 氏名	連名者 住所 氏名	備考
1番目	虚空藏	長瀬村 武井助右衛門		※こくそう
2番目	大日	松森村 古田市右衛門	松森村 古川竹治郎 松森村 川嶋國三郎 松森村 徳田ため	
3番目	阿闍	吉田村 吉田常三郎		※あしゅく
4番目	阿弥陀	三重県桑名綴治町十一番地 内山治助		※あみた
5番目	勢至	上有地町・生櫛村 小栗利兵衛	上有地町・生櫛村 西部永十郎	※せいし
6番目	六十米田	長保寺組 観音講連中		
7番目	弥勒	上有知町 正村作平		※みろく
8番目	四十番	當村 三輪度三郎		
9番目	十九番	弘徳院法山誠温居士 父 山口治八 立		
10番目	普賢	生櫛村 西部市右衛門		※ふげん
11番目	文殊	上有知町 須田万右衛門		※もんじゅ
12番目	釈迦	當村 山田時三郎		※しゃか
13番目	記入なし	上有知町 小坂三十郎光齋		

14番目 四国八十八ヶ所の石碑

発起人	山口治八			
世話人	山田治右工門	天野元泰	後藤平左衛門	
	村井五右工門	村瀬傳吉		
発起人	山田勝三郎	武蔵茂兵工	村井興茂助	大澤興平
	八代久泰	山田孝助	岡田庄七	平田藤四郎
	酒向貞次郎	後藤鶴市	山口仲吉	山田定五郎
	天野清三郎	後藤令吉	八木惣六	山口勇吉
	山口新兵工	村井善藏	山田金右工門	山口新七
	三輪松三郎	三輪森吉	山藤藤吉	村井八右工門
表面	明治二十四年三月 ※麓の一群は明治になってから設置されたと推測されます			

道路沿いの石碑

日本四国供養塔
馬頭観世菩薩

ふれあいまちづくり協議会活動報告

「しもうちふれあいまちづくり協議会」で実施した活動を報告いたします。
参加していただいた皆さんありがとうございました。詳細は下有知ホームページで閲覧できます。

区対抗野球大会

しもうちふれあいまちづくり協議会主催、しもうちふれあいまちづくり協議会健康・スポーツ部会と下有知体育委員会主管の下有知区対抗野球大会を、4月28日(土)から6月2日(土)の間下有知中学校のグラウンドで行いました。(ナイトゲームです。)

1区、4区、5区、6区、7区、8区、11区の皆さんが熱い戦いを繰り広げられました。



クリーンアップ活動

5月27日(日)しもうちふれあいまちづくり協議会の生活・環境部会と、自治連下有

知支部のタイアップでクリーンアップを行いました。

午前8時30分頃から各自治会で集められたゴミが、ふれあいセンターに続々と運び込まれ、生活・環境部会のメンバーがそれらをてきぱきと分別し、10時30分頃到着した市の収集車に積み込みました。



地域の皆さん、ご協力ありがとうございました。

区民グラウンドゴルフ大会



6月3日、晴天の中、93名 22チームの参加により優勝が争われました。入賞者はご覧の皆さんです。また、ボランティアとして活躍された下有知中学校の皆さん、ありがとうございました。

○70歳未満グループ

優勝・スポーツクラブ、準優勝・体育委員 A、3位・下井桁婦人会

○70歳以上グループ

優勝・中組修徳会 A、準優勝・下有知修徳会②、3位・友和会

区民ゴルフ大会

しもうちふれあいまちづくり協議会 健康・スポーツ部会主催の下有知区民ゴルフ大会を6月22日、34名の参加で美濃関カントリークラブにて開催しました。当日は、天気も梅雨の中休みでゴルフ日和となり、皆さんははつらつとプレーをしていました。

受賞された皆さんは次のとおりです。

優勝 山中憲次 準優勝 松田金一 3位 尾口文良



親子クッキング

7月29日(日)、下有知ふれあいセンターの調理室にて健康・スポーツ部会主催の『ふれあい親子クッキング』を開催しました。小学生の親子10組26人の参加がありました。

初めての包丁におっかなびっくりの顔や、ポリ袋を使った調理方法にご満悦の顔、苦手な食材に困った顔、いろんな顔がありましたが、できあがった料理を前にした顔は、ちょっぴり誇らしそうに輝いていました。

今回挑戦した献立は、おからナゲット野菜たっぷりソース添え・和風ビシソワーズ・にんじんポッキー・ごはんです。



参加者の感想から(抜粋)

- ・野菜の皮むきが楽しかった。でもタマネギが目にしみて痛かった。
- ・苦手な野菜もあったけど、自分たちで作ったからおいしかった。
- ・日頃使わない野菜を使った調理方法で勉強になった。
- ・野菜をたくさん使ったお料理で、子ども達も喜んで食べてくれて良かった。

スタッフの皆さんありがとうございました。



ふれあいまつり



8月4日(土)午後5時から下有知ふれあいセンターで、下有知の風物詩となっている下有知ふれあいまつりを文化・交流部会の主管で開催しました。連日猛暑が続いており、当日も35度以上の猛暑日でしたが、多くの皆さんに参加していただくことができました。

午後5時の開会式が始まるころには、大勢の来場者が模擬店のチケットを求めて行列ができました。どのコーナーも食べ物や飲み物を買って求める人や、遊びを楽しむ人でいっぱいでした。

アトラクションでは、下有知保育園のちびっ子達や下有知中学校、関有知高校の生徒の皆さんがダンスを披露してくれました。午後8時過ぎには完売するコーナーもでるなど大変盛況のうちに終了しました。

下有知中学校のボランティアの皆さんにも、一生懸命販売などのお手伝いをしてもらい、地域全体で盛り上げたふれあいまつりでした。



長良川鉄道沿線の草刈り

6月24日(日曜日)に「しもうちふれあいまちづくり協議会」の事業で、下有知地域内の長良川鉄道沿線の草刈りを行い、沿線の景観、見通しが良くなりました。事故防止の一助にもなります。

参加していただいた皆さんありがとうございました。



下有知4区に新自治会誕生

～「竹野新田自治会」が平成30年7月1日に設立しました～

4区では転入世帯の増加とともに、ごみステーションの確保や、災害時における共助等の対応などの課題が発生していました。設立取り組みへの契機となった昨年1月の意見交換会（新聞記事参照）以降、準備会や分科会などの会合を重ね新自治会の枠組みが決定、その後、新自治会構成員による会合で、規約や予算、活動計画などが策定され、この度、新自治会の設立に至ったものです。4区では、「竹野新田自治会」を新たに加えた7自治会が一体となり、安全安心で過ごしやすい地域づくりを目指して、今後徐々に取り組みを進める方針とされています。

他の地域においても、同様の課題が発生しているものと思われます。転入世帯による新自治会の設立や、自治会加入の促進に向けて、さらなる活動が求められています。

2017/1/26

紙面印刷

2017/01/26 岐阜県 中濃版

下有知地区に新自治会を
関 転入世帯が意見交換会



関市の下有知地区で、転入してきた若い世代の加入を見据えて、新しい自治会を立ち上げる動きが出ています。今月中旬には転入者を対象にした意見交換会があった。

同地区は十一の区分かれ、各区内いくつかの自治会がある。新自治会を準備しているのは「下有知4区」。ここ二三年ほどの間に約二十軒の家が建った

市職員から自治会の仕組みを聞く参加者ら＝15日、関市下有知の中央集会場で

が、自治会行事などへの参加が困難といった理由で、既存の六自治会に加入しない世帯が増えていた。

一方で区内では、自治会が維持管理するごみステーションの利用を、未加入の転入者がためらっている例もあるといい、未加入者のみでの自治会の立ち上げを提案した。

意見交換会には、転入世帯の二十一人が参加。市職員から自治会に関する説明があり、参加者からは「自治会の立ち上げには賛成する」「新自治会のごみステーションを作りたい」などの意見が出た。同区会は今後も話し合いの場を設け、来年度中の立ち上げを目指している。

（大野雄一郎）



出典：中日新聞 2017. 1.26

詳細は下有知ホームページの『しもうちふれあいまちづくり協議会』で閲覧できます。

スマートフォンはQRコードでご覧いただけます

下有知ホームページのQRコード

パソコンからは **しもうち** で検索してご覧下さい



しもうちふれあいまちづくり協議会

〒501-3217 関市下有知3245番地32（下有知ふれあいセンター内）

TEL 0575-25-2020（FAX共通）

Eメール:shimo-f@ccn3.aitai.ne.jp

ホームページ: http://shimouchi.jp